

## 取扱説明書

保管用



# 屋外用・LED防犯灯

(防雨型)

ご使用になられる前に必ずお読みください

この取付説明書には取り付け方やランプの交換方法、お手入れのしかたなどご使用にあたり重要な事柄が書かれてあります。この取付説明書を大切に保管して、お手入れなどの際にご利用ください。

お客様へ：器具の取り付け工事は必ず電気工事店（有資格者）にご依頼ください。  
一般の方の工事は法律で禁じられています。

工事店様へ：工事が終わりましたら、この取付説明書を必ずお客様にお渡ししてください。

## 仕様

品番	光源	電力会社申請入力電流容量	使用電圧
YAD-2445	LED 16.3W × 1灯	17VA	AC100V ± 6%

## この取付説明書のマークについて

- 警告** 説明書中の「警告」は、重大な人身事故の原因となる危険を示します。
- 注意** 説明書中の「注意」は、物損及び障害事故の原因となる危険を示します。
- このマークのついている説明文は、必ず守ってください。
- このマークのついている説明文は、行ってはいけない禁止事項です。

## 取り付け・取り扱い上の注意

## 警告

- 一般屋外用器具（防雨型）です。  
振動や衝撃の多い場所、腐食性のガスの発生する場所、海岸隣接地帯（塩害地域）では使用しないで下さい。  
★いずれの場合も器具の転倒、落下、破損によるケガや漏電、感電事故の原因となります。
- 次のような場所には取り付けないでください。
  - 風速60m/sを超える場所  
★落下の原因となります。
  - 器具に1mを超える雪、もしくはこれに相当する氷雪が積もる場所  
★落下の原因となります。
  - 雨水が地表面にたまる場所や、雪で器具が埋没する場所への使用  
★防水性が損なわれ、器具の破損による器具漏電、感電事故の原因となります。
  - 浴室などの湿気の多い場所      ●サウナへの使用  
★器具破損によるケガや漏電、感電事故の原因となります。
- 下向照射専用器具です。器具の逆付け、横付け、天井付けは行わないでください。取扱説明書にしたがって正しい方向に取り付けてください。  
★指定以外の方向に取り付けると、火災や感電、器具落下による「ケガ」の原因となります。
- 濡れた手で作業しないでください。  
★感電事故の原因となります。
- ドライバーなどの異物は差し込まないでください。  
★感電事故の原因となります。
- 器具の改造や構成部品に変更、改造はしないでください。  
★感電事故の原因となります。
- 器具を布などで覆わないでください。  
★加熱して、発煙や、発火の原因となります。



## 注意

- AC100V専用です。必ずAC100Vの電源で使用してください。  
★定格電圧より高い電圧で使用すると、過熱し、火災の原因となることがあります。低い電圧で使用すると、不点灯やチラつきなどの不良点灯や、器具の故障の原因となります。
- この器具は周囲温度5℃～35℃の中で使用してください。 接地（アース）工事は法規で定められていますので、必ず行ってください。  
★過熱して、発煙や発火の原因となります。
- ヒビの入ったカバーや一部が欠けたカバーは使用しないでください。  
★カバーの破損、落下の原因となります。
- 温度の高くなるもの（ガスレンジやエアコンの吹き出し口など）の近くには設置しないでください。  
★器具カバーの変形や火災の原因となります。
- 殺虫剤やカビ取り剤などの薬品をかけないでください。  
★変色や材料の変質によるカバーのヒビ割れなどの原因となります。
- 調光器（ライトコントロール）との併用はできません。  
★不良点灯や調光器、照明器具の故障の原因となることがあります。



## 使用上の注意

### 注意

- ⊘ 照明器具には寿命があります。設置後、通常のご使用で8～10年後には外観に異常がなくても内部劣化が進んでおります。点検・交換をお勧めします。※通常の使用条件とは周囲温度30℃、年間3000時間点灯です。(JIS C8105-1 解説による)
- ⚠ LED光源にはバラつきがある為、同一商品名でも色・明るさが異なる場合がございます。予めご了承ください。
- ⚠ 他の電気機器からの影響による電源電圧の変動によりちらつく事があります。予めご了承ください。

## 各部の名称

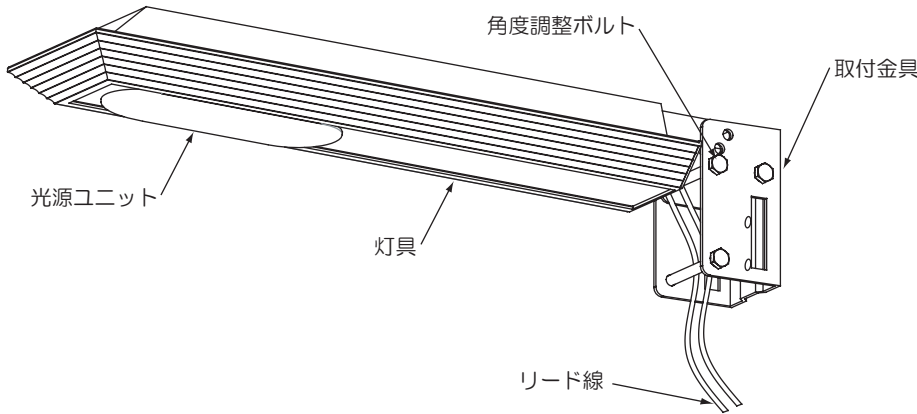
(説明図は、一部を省略抽象化した図です。)  
(不足している部品があった場合には、お買い上げ店または山田照明サービス受付窓口までご連絡ください)

### 器具構成図

### 付属品



取付説明書(本紙)・・・1枚  
保証とアフターサービス(別紙)・・・1枚



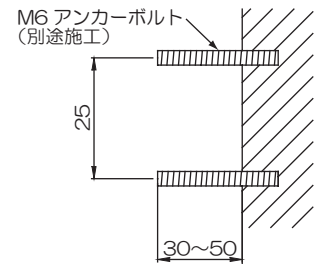
## 取付け場所の確認

### 注意

- ⊘ 一般防雨型器具です。浴室などの湿気の多い場所や塩害地域には設置しないでください。  
★絶縁不良による漏電、感電事故の原因または、腐食による器具の破損の原因となります。
- ⚠ 取付け場所により、下記取付用バンド(別売)が必要です。  
別途お買い求めください。

取付場所	取付用バンド
Φ100～180 鋼管取付用	YTG-329 (別売品)
Φ190～370 電力柱取付用	YTG-330 (別売品)

- ⚠ 壁面に直接とりつける場合、必ず補強材のある場所に取り付けてください。  
①取付位置に図の用に取付ボルトが施工されていることを確認してください。  
②取付面に凹凸がないか確認してください。



## 取り付け方

### 注意

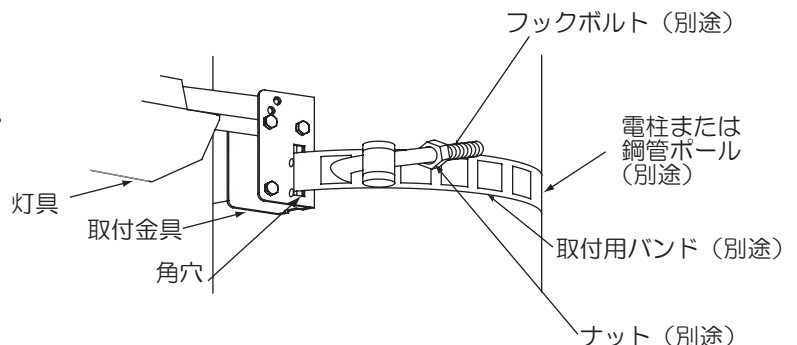
⚠ 必ず電源を切ってください。感電事故の原因となります。

### 警告

器具の取り付けは、取扱説明書に従い確実に行ってください。  
★取り付けに不備があると、器具落下による「けが」や火災、感電事故の原因となることがあります。

### 電力柱、鋼管ポールへ取付の場合(図1)

1. 取付用バンドを取付金具の角穴に通します。
2. 取付用バンドを電力柱、または鋼管ポールに巻きつけ、フックボルトをバンドの穴に引掛けます。
3. 取付用バンドのナットを締め付け、確実に固定してください。

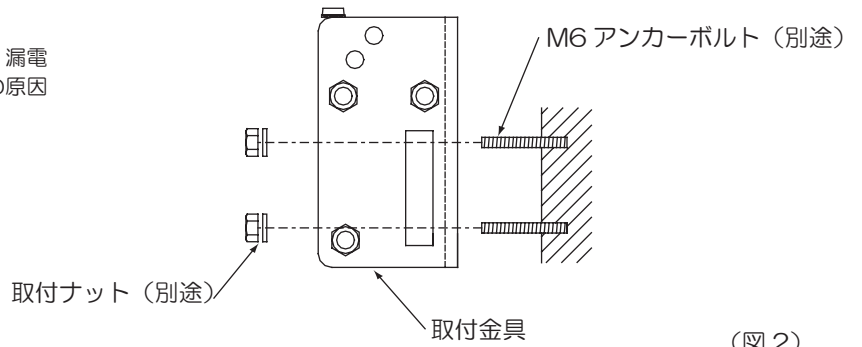


(図1)

## ●壁面に取り付ける場合 (図 2)

- 別途施工の M6 アンカーボルトに取付ナット (別途) で取付金具を取付けます。

**⚠ 警告** ①締め付けが弱かったり、隙間があると感電、漏電や器具落下による器具その他の破損やケガの原因となります。



(図 2)

### 1. 電源線を接続します。

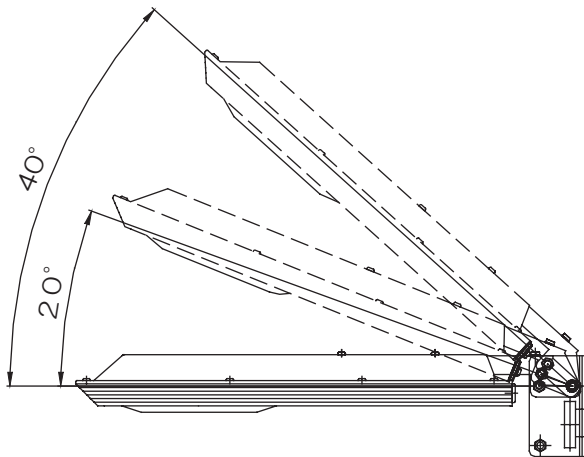
- 電源線を引き出し、被覆をむいてリード線と接続してください。
- 裸線が見えない様に、自己融着テープでしっかりと巻き付けた上、絶縁テープを巻いてください。
- ★不良の場合、感電、漏電の原因となります。

### 2. アース線を接続します。

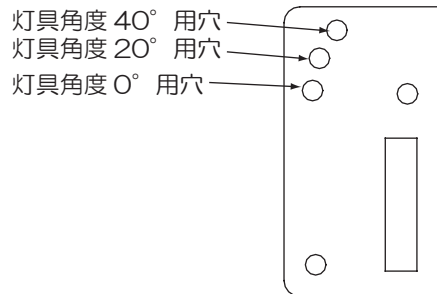
- 灯具についているアース端子に接続してください。
- 必ず D 種 (第三種) 設置工事を施してください。
- D 種 (第三種) 設置工事は電気、設備基準に従って確実に行ってください。
- ★不良の場合、感電、漏電の原因となります。

### 3. 灯具の角度を調整します。(図 3)

- 角度調整ボルトの位置を変更し、灯具の角度を調整してください。



灯具角度調整範囲



取付金具角度調整用穴位置詳細 (図 3)

## オプションについて

フットスイッチ (YTG-331) (別売) が取付可能です。  
フットスイッチの取扱説明書に従い、取付を行ってください。

## お手入れについて



**注意** 必ず電源を切ってください。感電事故の原因となります。

- こまめに清掃を：照明器具やランプが汚れていると、暗くなり、しかも電気代は変わらないので不経済です。定期的に清掃しましょう。暮れの大掃除の際には照明器具も清掃しましょう。

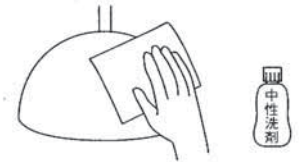
## 注意

- お手入れをするときには、必ずスイッチを切ってから取りかかってください。  
★感電事故の原因となります。
- 濡れた手で触らないでください。  
★感電事故の原因となります。
- シンナーやベンジンなど揮発性の薬品やクレンザーなどは使用しないでください。  
★器具に傷をつけたり、変色や変質の原因となります。



## ■お手入れのしかた

1. 電源を切ります。
2. 柔らかい布に中性洗剤を浸し、よく絞ってから汚れを拭き取ります。
3. 汚れを落とした後、洗剤分を拭き取ります。
4. 最後に乾いた布で、水分を完全に拭き取ります。



## ■光源ユニットの交換

- 注意** この器具は、構造上お客様が光源ユニットを交換することができません。メンテナンスの際は、別紙の山田照明サービス受付窓口までご相談ください。

## ■アフターサービスについて

ご使用中、器具が普段と違った状態となりましたらただちに使用を中止し、器具の型番（器具本体のラベルでご確認ください）、故障の状況、ご使用期間をご確認の上、お買い上げ頂きました販売店、もしくは別紙の山田照明サービス受付窓口にご相談ください。